

長栄座事業「^{じごくばけいもうじゃのたわむれ}地獄八景亡者戯～ようこそ林家染二の世界へ～」で構成・解説、出演をされる落語家 林家染二さんにお話を伺いました。

落語の魅力とは、人を傷つけず、笑いと涙で心が活性化し、人と人の心をつむぎ、伝承芸ながら現代に命脈を広げているところ——

はやしや そめじ
林家 染二さん



Profile / 林家染二(はやしや そめじ)

大阪市出身。昭和59年9月 四代目林家染丸(当時染二)に入門。染吉を名乗る。平成9年 師匠の前名染二を三代目として襲名。
公益社団法人上方落語協会理事。株式会社SOMEJI代表。
文化庁芸術祭演芸部門優秀賞・大阪文化祭賞・天満天神繁昌亭大賞などを受賞し、上方落語の次代を担う落語家として注目されている。
滑稽・芝居・人情・芸城は幅広い。
平成24年から落語家で初めて京都大学にて、ゲスト講師として出講している。

落語が展開する新しいかたち

東京では落語ブームと言われています。関西でも若手がエネルギーに頑張っていますので、古典の本筋を先輩や師匠連がしっかり見せて、大きなうねりになればと思っています。落語は、人を傷つけず、笑いと涙で心が活性化し、人と人の心をつむぎ、伝承芸ながら現代に命脈を広げているところに魅力を感じています。多くの方にそれを感じていただきたいです。

落語のほかにも、以前、噺家の先輩からのお誘いで、上岡演劇祭で演劇に初めて出演させていただきました。落語は、座って演じ背中を客席に見せることはほとんどありません。演劇は全身での演技と相手と対峙する視線と間というものがあり、大きな違いがありました。

落語は、一人で登場人物を描き分け、衣装も舞台道具も無い想像の芸です。それが大きな空間に何人も出演者が広がって行くので、そのふたつがコラボすれば、それはとても楽しいコラボだと思います。過去に実際に落語で共演したのは、浄瑠璃・箏曲です。浄瑠璃は、落語「浮かれの肩より」の義経千本桜吉野山の一部を踊る場面で、本職の太夫・三味線の方に共演していただきました。箏曲は、文化功労者野坂操先生と落語「しじみ売り」で共演させていただきました。

ジャンルによって呼吸が違うので、他のジャンルと共演する際には、アンサンブル効果をよく検討する必要があります。一番気をつけることです。

今後は、歌舞伎役者さんとも共演したいと思っています。

長栄座公演に寄せて

公演タイトルに「～ようこそ林家染二の世界へ～」と銘打っていただいているので責任重大です。今回は、古典芸能をとて身近にわかりやすく、笑いの中で体感していただけます。

第一部での、寄席の下座囃子と長唄や歌舞伎下座音楽、さらに地歌に地歌舞との共演は初めてのことです。古典の広がりをご堪能いただけます。落語と歌舞伎下座音楽のコラボもごさいます。古典音楽と落語を興味深く知っていただき、最後は地歌舞「雪」のはんまりした上方文化で締めくくるとおきの味わいです。

第二部の落語と芝居のコラボ「地獄八景亡者戯」では、芸妓・舞妓さんが史上初めて出演します。

極楽へ行くために、閻魔大王の前で芸を披露するところも何が飛び出すかは、当日ご期待ください。こんな贅沢な地獄なら、私も行ってみたいです。コラボの脚本を担当させていただくのは初めてですので頑張ります。日頃演劇に真摯に取り組んでいらっしゃる俳優のみなさんが、コメディでどのような味わいを出していただけるかも、幾多の作品を世に出してこられた前原和比古先生の演出でお楽しみいただけます。

現代を盛り込んだ古典落語「地獄八景亡者戯」を、一流の出演者の皆様と共に、大真面目に、かつ品格を持って、大いにめはらずしてお客さまに抱腹絶倒でご覧いただけます。

お客さまだけではなく、自身もとても楽しみな舞台に

久保田敏子先生監修で、各ジャンルの一流の皆様が出演されますので、他ではご覧いただけない試みになるのでとても楽しみです。大いに勉強と刺激と吸収をさせていただきながら、お客さまにお楽しみいただく素晴らしいカンパニーになると思います。何より楽しい笑いで1部、2部共ご覧いただけます。他では決して無い長栄座特別公演です。芝居小屋は、大衆芸能のテーマパーク。その愉快な楽しさを特設舞台に盛り込んで、とてもわかりやすくお気楽にお楽しみいただけます。是非お越しください。



林家染二

「^{じごくばけいもうじゃのたわむれ}地獄八景亡者戯」～ようこそ林家染二の世界へ～

地獄めぐりをテーマにした上方落語の大ネタに芸舞妓さんからジャグラーまで芸達者なエンターテイナーたちが登場し、自慢の芸を披露。落語の語りで、役者が芝居を演じる新感覚エンターテインメント。

日 時: 11月11日(土) 15:00開演
会 場: 滋賀県立文化産業交流会館 イベントホール内特設舞台「長栄座」
演 目: 第1部 落語と下座音楽 解説: 林家染二(落語家)
第2部 落語と音曲「地獄八景亡者戯」
出 演: 林家染二(落語家)、林家染太(落語家)、芸舞妓(君綾、とし夏菜、とし純、千賀遥、千賀すず、京都宮川町歌舞会)、木下光希(ジャグラー)ほか
入 場 料: 一般 2,500円、25歳以下 1,500円 ※当日各500円増 [全席自由]
※就学前のお子様のご入場はご遠慮ください



林家染太 千賀すず



千賀遥 木下光希

長栄座ウィーク 会場/滋賀県立文化産業交流会館 イベントホール内特設舞台「長栄座」

■ TSUKEMEN LIVE 2017 in 長栄座

クラシックでもない、ポピュラーでもない、新しい音楽を追求する、2ヴァイオリンとピアノからなる3人だけのオーケストラ。

日 時: 11月3日(金・祝) 15:00開演
入 場 料: 一般 3,500円、25歳以下 3,000円 [全席指定]
※就学前のお子様のご入場はご遠慮ください



■ 県民協働企画事業 滋賀発 若手邦楽演奏家コンサート

県内に伝わる伝統芸能・民謡等を披露します。

日 時: 11月4日(土) 14:00開演
出 演: 藤元辰也(三味線)、塚田陵子(民謡)、くみこ(和太鼓)、岡奈系香(篠笛)、松丸純詩(和太鼓)、佐伯篤宣(和太鼓) ほか
入 場 料: 一般 1,500円、25歳以下 1,000円、18歳以下 800円、小学生以下無料 [全席自由]
※年齢制限なし



くみこ 松丸純詩 岡奈系香 佐伯篤宣



藤元辰也



塚田陵子

■ 音楽の絵本 ～笑門来福～

金管五重奏のズーラシアンプラスと弦楽四重奏の弦うさぎが目にも鮮やかな着物で演奏します。

日 時: 11月5日(日) 14:00開演
出 演: ズーラシアンプラス、弦うさぎ、クラリネット
入 場 料: 2,000円 [全席指定]
3歳以上有料 ※年齢制限なし



■ 寄席小屋「笑交亭」in 小劇場

野洲市を拠点に活躍している「近江落語会」のメンバーが個性あふれる話芸を披露します。

日 時: 11月11日(土) 13:30開演
会 場: 滋賀県立文化産業交流会館 小劇場
出 演: 笑交亭爆笑、神楽家小粋、笑交亭泰丸
入 場 料: 先着200名様 [全席自由]
※入場するには、長栄座「地獄八景亡者戯」のチケットの提示が必要です。
※就学前のお子様のご入場はご遠慮ください



笑交亭爆笑



神楽家小粋 笑交亭泰丸

■ 滋賀発未来に向けての文化発信 「伝承と発展」子どもたちの芸能～新しい芸能

滋賀の古典芸能の担い手である子どもたちのパフォーマンスおよび長浜市大音に古くから伝わる「糸取り」をテーマにした創作・邦楽舞踊劇「淡海の糸」を上演します。

日 時: 11月12日(日) 15:00開演(14:30開場)
演 目: 第1部 未来に向けての文化を担う子どもたちの芸能
第2部 創作・邦楽舞踊劇「淡海の糸」～大音の糸引きに寄せて～
出 演: 古橋正邦(能楽師)、茂山千三郎(狂言師)、鈴木美(狂言師)、野村祐子(箏曲演奏家)、花柳春春奈(日本舞踊家) ほか
入 場 料: 一般 2,000円 25歳以下 1,000円 ※当日各500円増 [全席自由]
※就学前のお子様のご入場はご遠慮ください



古橋正邦 茂山千三郎

COLUMN

■ ニットキャップシアター ごまのはえ 配役

六月からはじまった「美味しいメロディ改」の稽古も、台本が出来上がり配役も決まっていよいよ本格的になりはじめました。ところどころの「配役」演出家が慎重になる作業です。よくセリフの多少を基準に多い役を「大きい役」、少ない役を「小さい役」と言ったりしますが、面白いお芝居をつくるためにはどちらも大事です。ですが役者さんのなかには、セリフが多いほど良い役と思っている方もいて、正直、困ります。自分の役の出番の数を数えたり、セリフの量を他の人と比べてみる人を目撃すると、本当に、困ります。短い出番でお客様に強烈な印象を残したり、少ないセリフで物語をちゃんとしめる「小さい役」はとても難しくやりがいのある役です。役者さんたちにはお願いします。どうかセリフ量を数えないでください。そして他人と比べないでください。

<情報>12月3日(日)、文化産業交流会館イベントホールで音楽劇「美味しいメロディ改」を開催します。今年も脚本と演出に、ごまのはえさんを迎え、地元演劇関係者と子どもたちが出演する舞台を制作します。7月から稽古がはじまり、みんなのやる気も高まってきています。本番に向けて、メンバー一同、力をいれて稽古に取り組んでいます。



美の糸口 アートにどぼん! 2017

日 時: 11月3日(金・祝) 10:00～16:00(受付9:30～)
場 所: 成安造形大学(JR堅田駅、おごと温泉駅からシャトルバスあり。車での来場はできません)
入 場 料: 無料(参加料の必要なワークショップもあります)

内 容: 小さいお子様から大人まで楽しめるよりどりみどりのワークショップ・プログラムが勢ぞろいします。
問合せ先: (公財)びわ湖芸術文化財団 077-523-7146